

TKC 東京都心会「認定支援機関情報交換会」を開催しました！

平成29年8月10日（木） 13:00～19:00 TKC東京本社3F研修室

平成29年8月10日、TKC東京本社3F研修室にて開催され会員事務所24名、7金融機関17名の参加がありました。第1部、第2部に分かれ開催がされ、第1部はTKC全国会中小企業支援副委員長鈴木信二会員による「TKC会計人が行う中小企業支援実務」についての講義が行われました。第2部は、早期経営改善計画策定支援について鈴木信二会員の講義に続き、株式会社TKCモニタリング情報サービス推進部高橋栄一よりTKCモニタリング情報サービスの活用について情報提供がありました。その後、同会場にて名刺交換会が開催され、金融機関と会員間で積極的な情報交換が行われました。

第1部 TKC会員事務所が行う中小企業支援実務

タイムテーブル

13:00～13:05 挨拶 TKC東京都心会 会長 大石 尚彦

13:05～15:15 「TKC会員事務所が行う中小企業支援実務」

TKC東京都心会中小企業支援委員長 鈴木 信二

1. ライフステージ別経営支援のポイント
2. TKC経営支援セミナー開催方法のポイント
3. 中小企業会計啓発・普及セミナーの活用方法
4. 早期経営改善計画策定支援事業解説



司会：井出 行俊



TKC東京都心会
会長 大石 尚彦



中小企業支援委員長
鈴木 信二

中小企業の支援業務を行う外部環境は、道具もすべて整いました。認定支援機関としての役割は中小企業の正しい会計に基づく現状分析により経営課題を明確にするともに、その解決策を盛り込んだ事業計画書の作成支援により、中小企業の財務経営力・資金調達力の向上を支援することです。正しい会計の範囲を明確にするために「中小会計要領」が、現状分析のツールとして「ローカルベンチマーク」が、そして事業計画書の作成を支援する国の制度として「早期経営改善計画」が制定されました。

「TKCモニタリング情報サービス」や「TKCローカルベンチマーク・クラウド」、「継続MAS」等システムも揃っています。経営支援業務を行う外部環境が整った今、多くのTKC会員が、早期経営改善計画をはじめとした経営支援業務に取り組み、関与先の存続・発展に貢献をしていきましょう。

第2部 認定支援機関情報交換会

タイムテーブル

15:30～15:35 主催者挨拶 TKC東京都心会 会長 大石 尚彦

15:35～15:40 参加団体代表挨拶

日本政策金融公庫新宿支店長 三浦利夫氏

15:40～15:55 動画上映(大同生命DVDダイジェスト)

15:55～16:25 早期経営改善計画策定支援について

TKC東京都心会中小企業支援委員長 鈴木 信二

1. 制度概要
2. TKC会員の取り組み
3. 金融機関に協力いただきたいこと

16:25～17:15 「TKCモニタリング情報サービス」の更なる活用に向けて (株)TKC 営業本部 高橋 栄一

1. 利用状況
2. 活用事例(金融機関、関与先企業)
3. さらなる活用のための機能解説
 - (1) 支店運用機能
 - (2) ローカルベンチマーク
 - (3) 早期経営改善計画策定支援
4. 金融機関内の業務システムとの連携
5. 今後の展開(レベルアップ予定など)

17:15～17:30 質疑応答、その他インフォメーション

17:30～19:00 名刺交換会

参加金融機関

日本政策金融公庫、三菱東京UFJ銀行、八千代銀行、新銀行東京、西武信用金庫、さわやか信用金庫、第一勧業信用組合



日本政策金融公庫
三浦 利夫氏



(株)TKC 営業本部
高橋 栄一



副会長 齋藤 潤



名刺交換会司会
山中 朋文

